



ライン工房調査隊

絵画教室 編

～完成した時の達成感は最高！～

今回は、ライン工房の柴里善久さん(38歳)が、10歳の時から続けている、絵画について、柴里さん本人と、絵画教室 アニマル会 主宰の山崎先生に、お話を伺いました。

Q 絵画を始めたきっかけは何ですか？

柴里：弟が絵画教室に行き始めたのが、きっかけです。

(弟は、もう辞めてしまいましたが(笑))

先生：教室は、幼稚園の一室や地域のコミュニティーセンターを借りて行っているのですが、どうしても車いすでいけないところもあるので、数年前より、柴里君に関しては、ご自宅に訪問させてもらっています。

Q 先生から見て、柴里さんは、どんな生徒さんですか？

先生：とてもやんちゃで、いたずら好きの生徒ですね。

今は、油絵ですが、小さい時は、水彩画、クレパス、銅板なんかもしていたのですが、銅板で使うハンマーで叩こうとしてきたり(笑)。

でも、とってもまじめで、集中力がありますね。絵に関しては、デッサンの時は、手が動かさにくいので、そこはフォローすることもあるのですが、色の感覚、センスがとても良いです。



Q 題材は、女性が多いですが、なにか理由はありますか？

柴里：17年くらい前に、(自分の)職場のライン工房に、職員として入社してきた女性スタッフを見て、「彼女を描きたい!!」と思ったのがきっかけです。その、衝撃的な出会いがあって、それ以降、女性を描き続けています。



Q 絵画の魅力は何ですか？

柴里：絵を描いている時は、集中できるし、夢中になります。でも、悩んだり、苦しんだりすることもあります。なので、作品が出来上がった時は、とても達成感でいっぱいです。

展覧会などで、いろいろな人に見てもらいたいと思います。



今回、柴里さんと山崎先生に取材をさせていただいて、絵画の魅力がたくさん聞いて、私も絵を描いてみたいなあと感じました。

そう思わせる程、話をしてくださった、お二人はとても素敵な表情をされていたのが印象的でした。

また、柴里さんの描いた絵の中の女性も、一筆、一筆、心を込めて、丁寧に描かれているので、とても魅力的で、良い表情をされていて、絵が苦手な私は、只々、感動しかありませんでした。(先生曰く、柴里さんが描いた女性は、幸せになれるとのことでした)

柴里さん、山崎先生、貴重なお時間、ありがとうございました。

● お問い合わせ：熊本市東区東本町 6-3 山崎^{さえ}才会 絵画教室アニマル会主宰 TEL090-4519-7467 ●



今回から、表紙の雰囲気を変えて、ライン工房の情報をお届けしました。表紙の4人のようにフレッシュな気持ちを持って、これからも街の風編集を行ってきたいと思います。

取材にご協力頂いた皆様、ありがとうございました。